



平成26年5月12日

各位

会社名 株式会社 東京放送ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 石原 俊爾
(コード: 9401、東証第1部)
問合せ先 経理局経理部長 伊藤 博信
(TEL. 03-3746-1111)

特別損益の計上及び業績予想並びに配当予想の修正に関するお知らせ

平成26年3月期決算において、下記の通り特別利益及び特別損失を計上することとなりましたのでお知らせいたします。また、平成26年2月6日に公表した平成26年3月期の業績予想を下記の通り修正し、合わせて配当予想についても修正いたします。

記

1. 特別利益及び特別損失の計上

平成26年3月13日付「株式会社東通の株式取得（子会社化）に関するお知らせ」にて公表いたしました通り、株式会社東通が平成26年3月期末において当社の連結子会社となったことに伴い、負ののれん発生益30億円を特別利益として、段階取得に係る差損15億円を特別損失として計上いたします。

2. 平成26年3月期の連結業績予想値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(1) 修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	351,500	14,500	16,000	8,100	51 41
今回修正予想（B）	354,300	15,600	18,000	9,600	60 94
増減額（B－A）	2,800	1,100	2,000	1,500	
増減率（％）	0.8%	7.6%	12.5%	18.5%	
（ご参考）前期実績 （平成25年3月期）	352,351	16,188	17,671	9,173	60 27

(2) 修正の理由

平成26年3月期の業績につきましては、第3四半期決算発表時の想定に比べ、テレビのタイム収入のほか、グループ全体でも堅調に推移したことから、売上高、営業利益、経常利益は前回予想を上回る見通しです。また、当期純利益は上記1. 特別利益及び特別損失の計上など諸要素が加減された結果、前回予想を上回る見通しとなりました。

3. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (平成25年5月10日発表)		8円00銭	16円00銭
今回修正予想		11円00銭	19円00銭
当期実績	8円00銭		
前期実績 (平成25年3月期)	7円00銭	11円00銭	18円00銭

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と位置づけ、業績に連動した配当を行うことを方針とし、連結当期純利益の30%を目安として年間配当を行っていくこととしております。また、特殊な要因で当期純利益が大きく変動する場合等については、別途その影響を考慮して配当額を決定することとしております。

通期の連結業績予想を上記の通り修正したことをふまえ、当期決算の収益に関する諸要素や財務状況等を総合的に勘案し、期末配当予想を3円増配し、1株当たり11円に修正させていただきます。すでに中間配当金として8円をお支払いしておりますので年間配当金は19円となります。

なお、本件につきましては、平成26年6月開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

(注) 上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上